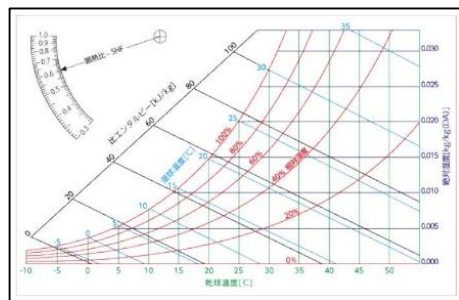


## 木造住宅における結露防止を考慮した 断熱・気密設計

～省エネ法改正に向けて対応しませんか～

住宅設計の新たな品質の創造を目指して、高付加価値化に向けた断熱設計実習を通して、断熱気密と結露防止に関する技術を習得する。

開催日時	10月29日(木)～30日(金) [2日間] 各日 9:00～16:00				
定員	10名	受講料	12,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	<p><b>1. コース概要及び留意事項</b></p> <p>(1) 訓練コースの概要説明                  (2) 受講者が有する専門的能力の確認及び問題点の整理                  (3) 安全上の留意事項</p> <p><b>2. 結露防止のための断熱工法</b></p> <p>(1) 結露発生のメカニズム                  (2) 断熱化の目的と結露防止との関係                  (3) 熱貫流、熱伝導、熱伝達                  (4) 熱貫流量と部材表面温度の算出                  (5) 湿度</p> <p><b>3. 断熱設計実習</b></p> <p>(1) 断熱性能の目標(各種基準、性能レベル)と仕様設定                  (2) 熱損失係数算出の目的と計算手順                  (3) 熱損失係数計算実習                  (4) 断熱性能評価と改善策                  (5) 気密化の目的と気密工法の主要な仕様                  (6) 断熱・気密工法に関する留意点                  (7) 高断熱・高気密以外の結露防止要素、住宅計画上の留意点</p> <p><b>4. まとめ</b></p> <p>(1) 実習の総合的な講評及び確認・評価</p>				
主な使用機器	サーモカメラ AvioInfReCR550、データロガー				
持参品	作業服、作業靴、筆記用具、関数電卓				



### 【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail: shikoku-college03@jeed.go.jp